

## T8FG/T8FGS/FX-20 ソフトウェアアップデート変更内容 (バージョン 5)

このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。

### タッチセンサーオートロック機能の追加(全モデル共通)

オートロック機能を使用すれば、フライト前にキーロックを忘れても自動的にロックをかけることができます。2種類のオートロック設定があります。

#### ●オートロックタイマー

HOME 画面で何も操作されない状態が続いた時、自動的にロックをかける機能です。

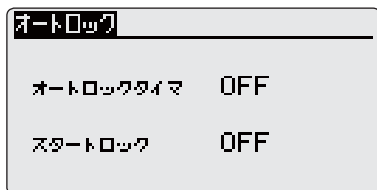
#### ●スタートロック

電源 ON 起動時とモデル変更時に自動的にロックをかける機能です。

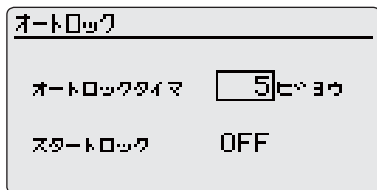
※それぞれ S1 キーを 1 秒間タッチするとロック状態を解除できます。

### 【登録操作】

①システムメニューのオートロック画面を開きます。



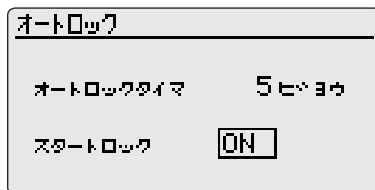
② "オートロックタイマー" ボタンで HOME 画面の無操作状態でオートロックが機能するまでの時間を設定します。1～30 秒の範囲または OFF に設定できます。OFF に設定するとオートロックタイマー機能は無効になります。



③ "スタートロック" ボタンで起動時の自動ロックの設定を行います。

ON に設定すると毎回の電源 ON 起動時、

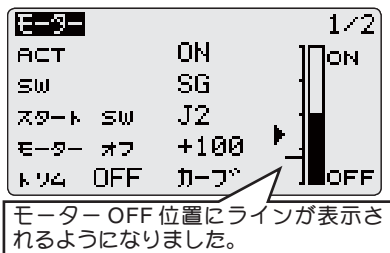
モデル変更時にタッチセンサーがロックされます。



※オートロックタイマー機能が OFF で、スタートロックが OFF の時、電源新時のロック状態が保存され次回起動時に引き継がれます。

※オートロックタイマー機能が有効で、スタートロックが OFF の時、起動時は必ずロックが解除されます。

### モーターミキシング機能の追加 (飛行機/グライダー)



#### ●スタート SW 機能

モーターを OFF 状態から ON 状態にする SW です。スタート SW が設定された場合、メイン SW とスタート SW が共に ON した時にモーターは ON 状態になります。モーターが ON 状態の時にスタート SW を OFF してもモーターは OFF 状態になりません。メイン SW が OFF された時にだけモーターは OFF 状態になります。

#### 【スタート SW の使用例】

スタート SW にモーターコントロールを割り当てて、スロットルカーブの最スロー位置を調整することで、初回のスティック動作でモーターの回転をスタートさせ、その後はスティックを最スローにしても回転を止めないようにすることができます。

## ●モーター OFF 時のトリム有効 / 無効設定

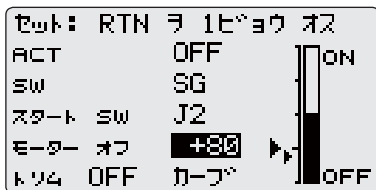
ファンクション画面でモーターファンクションにトリムを割り当てている場合、"トリム" ボタンでモーター OFF 時にトリムを有効にするか無効にするかを選択できます。アップデート直後は従来動作と互換性を維持する為に ON 設定となりますが、通常は OFF に設定してください。

※データリセット時は OFF 設定になります。

## ●モーター OFF 設定時の画面

モーターオフボタンがフォーカスされた時、モーター OFF 位置の設定用に小さいカーソルが表示されるようになりました。モーターのコントロールを操作して OFF 位置を設定してください。

※大きいカーソルはモーターチャンネルの出力で、スロットルカーブやモーターミキシングの設定が反映されています。



## ●スロットルカーブボタン

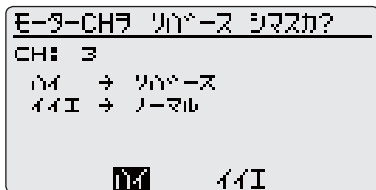
"カーブ" ボタンを選択するとスロットルカーブ画面が開きます。

※スロットルファンクションが何れかのチャンネルに割り当てられているとスロットルカーブがモーターカーブとして機能しませんので"カーブ" ボタンは表示されません。

## モーターファンクションチャンネルのリバース設定の初期値が変更されました。(グライダー)

グライダータイプのモデルがデータリセットされた時、モーターチャンネルのリバース設定が"リバース"になります。

## 何れかのチャンネルにモーターファンクションを割り当てた時に、そのチャンネルのリバース設定変更確認画面が表示されるようになりました。(飛行機/グライダー)



※「ハイ」を選択するとリバース設定、「イイエ」を選択するとノーマル設定になります。

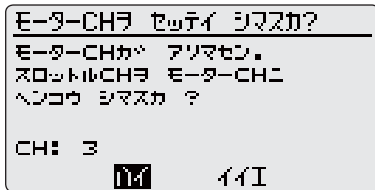
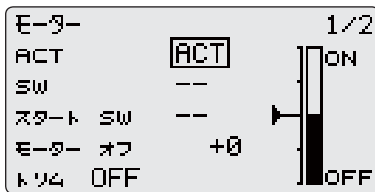
## ⚠警告

①設定によっては突然モーターが回り出すことがありますので、モーターの電源を切った状態で設定を行って下さい。

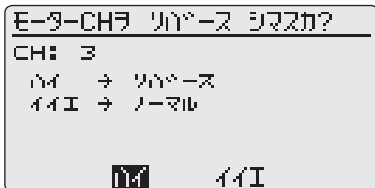
モーターファンクションがどのチャンネルにも割り当てられていない状態でモーターミキシングを INH から ACT に変えた時、スロットルチャンネルをモーターチャンネルに変更できるようになりました。(飛行機)

①モーターチャンネルがない状態でモデルメニューのモーター画面で ACT 設定を INH から ACT に変更するとチャンネル変更確認画面が表示されますので、スロットルチャンネルをモーターチャンネルに変更する場合は「ハイ」を選択してください。

※モーターチャンネルが既に存在する場合、またはスロットルチャンネルがない場合はチャンネル変更確認画面は表示されません。



②チャンネル変更確認画面で「ハイ」を選択した場合、モーターチャンネルのリバース設定変更確認画面が表示されます。



## ⚠ 警告

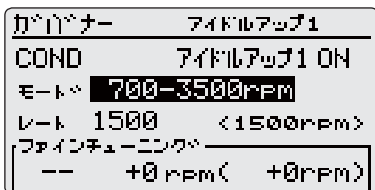
- ① 設定によっては突然モーターが回り出すことがありますので、モーターの電源を切った状態で設定を行って下さい。

## ガバナーの回転数表示モードでロー側 700rpm、ハイ側 3500rpm が設定できるようになりました。(ヘリ)

※表示モードを切り替えても、送信機の出力に変化はありません。ガバナー側でキャリブレーションを行う必要があります。

※ロー側 700rpm モードにするときはガバナー側の設定も 700rpm モードに変更する必要があります。

- ①モデルメニューのガバナー画面の "モード" を変更すると、表示モードが切替ります。



※%モードと各 rpm モードの対応表は以下になります。

モード	0%	50%	100%	110%
1000-2000rpm	1000rpm	1500rpm	2000rpm	2100rpm
1000-2500rpm	1000rpm	1500rpm	2500rpm	2700rpm
1000-3500rpm	1000rpm	1500rpm	3500rpm	3900rpm
700-2000rpm	700rpm	1500rpm	2000rpm	2100rpm
700-2500rpm	700rpm	1500rpm	2500rpm	2700rpm
700-3500rpm	700rpm	1500rpm	3500rpm	3900rpm

## スロットルカットの ACT 設定を各コンディションで別々に設定できるようになりました。(ヘリ)

※飛行機タイプにはコンディションがありませんので、飛行機タイプのスロットルカット設定画面は変更ありません。

- ① リンケージメニューのスロットルカット画面を開いて各コンディションの ACT 設定を行います。

スロットルカット	ノーマル	OFF
ノーマル	ACT	POS
アイドルアップ1	INH	17%
アイドルアップ2	INH	SW
アイドルアップ3	INH	SA
ホールド	INH	THRO
		16%

スロットルカットステータス

※ノーマルコンディションのみアップデート前の ACT 設定が引継がれます。他のコンディションは INH となります。

※ POS 設定と SW 設定は全コンディションで共通です。

※ SW が ON ならば、INH 設定のコンディションに切り替わってもスロットルカット ON 状態は継続します。

※ INH に設定されたコンディションでもスロットルスティックをロー側にして SW を OFF すればスロットルカットを OFF することができます。

## スロットルカットの動作開始位置 (スロットルポジション) を設定できるようになりました。(ヘリ)

※スロットルポジションのロー側でスロットルカット機能が動きます。

※スロットルポジション設定は、全コンディションで共通です。

### ⚠ 注意

⚠ 通常最スロー付近に設定してください。

- ① "THRO" ボタンを選択した状態で、スイッチングしたいポジションにスロットルスティックを固定し、RTN を 1 秒以上押します。

セッ:	RTN	1	セ	ウ	オ	ス
ノーマル	ACT	POS				OFF
アイドルアップ1	INH	17%				
アイドルアップ2	INH	SW				
アイドルアップ3	INH	SA				
ホールド	INH	THRO				
		16%				20

スロットルカットステータス

スロットルスティック位置

●本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。●本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。●本書の内容は万全を期して作成していますが、万一不明の点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。●お客様が機器を使用した結果につきましては、責任を負いかねることがございますのでご了承ください。